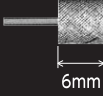




同軸ケーブルストリッパー

DS-5

3C・4C・5Cケーブル 皮むき用



6mm

調整不要！ケーブルを挟んで、くるくる回すだけで、2枚刃で、簡単にきれいに仕上がる！



芯線部は目盛付(裏面)
長さ調節が簡単！

テレビ工事のF型コネクタ(接栓)向けのケーブル加工に最適！

LOBSTER
Coaxial Cable Stripper



使用方法は
動画配信中

ご使用前に、裏面の「取扱説明書」を必ずお読みください。より理解していただくため、動画もご確認ください。



DS5
同軸ケーブル
ストリッパー
COAXIAL
CABLE
STRIPPER

取扱説明書

ご使用前に以下を必ずお読みください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に保管してください。
事故やけがを未然に防ぐため、記載事項を必ず守ってください。

警告

1. 適用サイズと同軸ケーブル以外は使用しないでください。
2. 刃部へ指を入れないでください。けがをされるおそれがあります。
3. 切断片には十分ご注意ください。
4. 工具は本来の使用目的以外で使用しないでください。
5. 改造や分解をしないでください。
6. 子供の手の届かないところに保管してください。

● 工具を廃棄する際は、国、自治体の条例等、廃棄物に関する法、規則に従い処理してください。(主な材料 本体:樹脂、スチール)

作業手順

適用 同軸ケーブル

S-5C-FB	5C-FV	5C-2V
S-4C-FB	3C-FV	3C-2V



① 同軸ケーブルセット

グリップを押し対刃を開き、ケーブルを入れて、刃口を閉じます。
芯線を出す長さは目盛(目安)に合わせてセットします。



③ ストリップ

ケーブルを持ち、本体を握りまっすぐに引っばります。(角度をつけたり、ケーブルが曲がっているときれいにむけない場合があります。絶縁体が除去できていない場合、絶縁体を軽く回転させる(振ると)と除去できる場合があります。)



② 切断

矢印方向に本体を5~30回程度(※1)回します。(回しすぎると編組線を多く切断してしまいますので、試むき(何回回すとむけるか確認)をおすすめします)



④ 絶縁体の取り除き

内部に切断された絶縁体が残ります。取り除いた後、次の作業に移ってください。(取り除かないと正常なストリッパーが出来ません。)



(※1)

同軸ケーブルの太さ、品種、メーカーにより、外被と絶縁体の硬さ(切断性)が異なります。皮むき時の本体を回す回数がケーブルにより異なりますので十分にご注意ください。
例 3C-FV, S4C-FB: 5回程度, S5C-FB (軟質): 10回程度, S5C-FB (硬質): 15~30回程度

刃の交換

- ・ 傷んだ刃は交換が可能です。(別売)
- ・ 絶縁体や外被が切断しにくくなってきた場合、刃の交換を推奨します。
- ・ 外す際はグリップを押し対刃を全開にし、刃の方向(右⇒左)へ刃カセットを押し出してください。
- ・ 装着は刃口を全開にし、逆(左⇒右)から押し入れてください。
- ・ 標準刃は外被切断幅3mm用、別売で4mm用もございます。



designed by

株式会社 ロブテックス

〒579-8053
東大阪市西条町12-9 TEL(072)980-1111
http://www.lobtex.co.jp/



4 963202 092821

MADE IN TAIWAN

